



第14回藤が丘地連携フォーラム講演要旨

超急性期脳梗塞に対する最新の治療

藤が丘病院脳神経外科 教授 寺田 友昭

超急性期脳梗塞の治療としては、発症4.5時間以内の tissue plasminogen activator (t-PA) の静脈内投与の有効性は確立されていましたが、血管内治療による再開通療法の有効性は証明されていませんでした。昨年末に、New England Journal of Medicine にオランダから MR Clean という、t-PA 静注療法のみと、t-PA + スtent型の血栓回収デバイスを主として用いた血管内からの再開通療法の無作為振り分け試験の結果が公表され、はじめて血管内治療による機械的再開通療法の有効性が証明されました。その後、引き続き、ESCAPE, EXTENDED IA, SWIFT PRIME などの論文が発表され、これらすべての研究で血管内治療による再開通療法の優位性が証明されました。



昭和大学藤が丘病院でも、stent型血栓回収デバイスが昨年7月より使用可能となり、超急性期脳梗塞患者に血管内再開通療法を24時間、365日体制で施行しています。t-PA 静注療法と異なり、血管内治療による再開通療法を行うためには

- 1) 高性能の血管撮影装置
- 2) 再開通に必要なカテーテルとデバイス
- 3) 脳神経血管内治療専門医

が必要です。

昭和大学藤が丘病院では、脳神経センターに脳神経外科医10名、うち脳神経血管内治療専門医5名と神経内科医7名を有しており、24時間、365日体制で脳卒中診療に当たっています。t-PA 静注療法と異なり、血管内治療による再開通療法を行うためには、高度の設備、脳卒中診療における最新の知識と技術を有する優秀な医師の集団が必要です。昭和大学藤が丘病院脳神経センターは、今後も、地域の comprehensive stroke center として横浜市民のニーズに答えてゆきたいと思っております。

小児がん連携病院指定を受けて

藤が丘病院小児科 教授 磯山 恵一

当院は、このたび「横浜市小児がん連携病院」に指定されました。これは、横浜市ががん撲滅対策推進条例に基づく総合的ながん対策の最初の取り組みとして実施されたものです。同時に指定された他の3つの病院（神奈川県立こども医療センター、済生会横浜市南部病院、横浜市立大学附属病院）とは小児がん診療で情報交換を行ってきましたが、今後はこれらの施設と連携し診療体制のより一層の充実や相談支援体制の構築に取り組んでいきたいと考えています。小児がんは、小児の病死原因の第一位ですが、種類が様々であり、患者数が



少ないことから、医療関係者でも認知が進んでおらず、診断が遅れる場合があります。一方、小児がんは成人のがんと比べ化学療法や放射線療法の効果が高く、早期の診断と適切かつ迅速な治療が重要になっています。また、小児の成長発達に応じた長期にわたる支援や、成人後の円滑な診療への連携など課題が多いことも事実です。小児がん連携病院の指定を受けることで、横浜市民の皆様がどこを受診すれば良いのか、よりわかりやすくなり、早期に適切な診断や治療ができる医療機関につなげていくことを目的としています。

〔小児がん連携病院の取組内容〕

1. 診療の連携を円滑にすることで小児がん診療を充実します。
2. 関係職種研修を行い小児がんの診療や相談を充実します。
3. 当センターに相談窓口を設置し、情報提供や相談支援を充実させることで、患者・家族等の不安を軽減します。
4. 横浜市が行う実態調査に協力し、今後の市の小児がん診療や相談支援に関する検討をします。

新人からのメッセージ

初期臨床研修医として

臨床研修医 望月 健一

このたび、臨床研修医として昭和大学藤が丘病院に採用されました。4月から研修が始まり、早いもので3ヶ月が経ちました。病棟の業務には慣れてきたものの、まだまだわからないことがたくさんあり、日々勉強に励んでいます。学生実習で感じた通り、藤が丘病院はとても雰囲気の良い病院です。現在研修中の科では先輩医師の方々が優しく、時に厳しく、愛のある指導をしてくれています。ER 外来では様々な科の先生と当直をするため、各科の視点がわかり大変勉強になります。研修医室では同期の研修医達と、得た知識や技術などを日々情報交換しています。改めて、素晴らしい環境で研修していることを実感しています。まだまだ未熟ではありますが、患者さんの声に耳を傾け、患者さんの苦しみを少しでも和らげることができるよう精進して参ります。これからもよろしくお願い致します。



新人からのメッセージ

藤が丘病院に入職して

藤が丘病院 救命センター看護師 塩川 師

昭和大学藤が丘病院救命センターに配属になった看護師の塩川 師(しおかわつかさ)です。

私は、かねてよりYMATやDMATに興味があり、大学病院で先進医療に携わりながら、救命領域での看護技術を研ぎ、知識を深めていきたいと考えていました。入職し



て3ヶ月がたちましたが、まだ新しい環境や人間関係などで不安を感じる時があります。そのようなとき、先輩方から、「生活どう?」、「慣れた?」と優しく声をかけていただき、日々安心して、仕事に励むことができています。

患者さんの疾患は多岐にわたるので学ぶことが多いえ、患者さんのニーズを把握しながら看護技術を提供することに難しさを感じる時もあります。チームの一員として先輩方と共に経験を重ね、治療と看護のペクトルを一致させ、患者さんの回復促進に貢献できるよう努力していきたいと思ひます。

新人からのメッセージ

新人理学療法士として

藤が丘リハビリテーション病院 リハビリテーション理学療法士 山崎なお

今年度より、昭和大学藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーションセンターに配属されました。入職してから2ヶ月、臨床の場に臨んで感じたことがあります。それは、入院されている患者さんの社会復帰を支援するにあたっては、単に身体機能の改善を図るのではなく、それぞれの患者さんに見合ったゴールを設定し、それに応じた治療を提供していくことが重要だということです。患者さんの身体能力や生活環境を踏まえた支援によってこそ、退院後の生活がより安全で快適なものになると考えています。



今後は、臨床の視点や技術をいち早く身につけてゆくために、先輩方のお力をお借りしながら、また同期の仲間と切磋琢磨しながら、今自分でできることから、ひたむきに組み込んでまいりたいと思ひます。そして、一日でも早く患者さんをしっかりと支援できるように成長していきたいと思ひます。まだまだ未熟者ではありますが、今後とも宜しくお願いします。

新人からのメッセージ

チーム医療に貢献できる診療放射線技師を目指して

藤が丘病院 放射線室診療放射線技師 榊山 絵理

大学卒業後、医療の現場とは無関係の仕事に携わっていましたが、治療をバックサポートしながら患者さんの健康に役立つ診療放射線技師に憧れを抱き、転職しました。診療放射線技師として、マンモグラフィーの認定技師資格を取得し、女性の立場から患者さんに寄り添った検査・治療が行えたらと考えています。現在、働き始めて3ヶ月ほど経過します。私には一緒に成長し合い、協力できる同期生が4人います。同期生と先輩方に支えられ充実した毎日を送ることができています。



今後は、チーム医療の一員として放射線業務において、自分自身の技術力をつけ、患者さんの手助けをすることによって、至誠一貫の精神を体現していけたらと思ひます。まだまだ未熟な面も多く、ご迷惑をおかけするかもしれませんが、少しでも早く一人前の技師になれるよう頑張りたいと思ひますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。

新人からのメッセージ

2か月を超えて

藤が丘病院 管理第一課 毛利 綾香

この春に事務職員として昭和大学に入職し、入職時研修を経て4月20日に藤が丘病院管理第一課庶務係に配属されました。配属されてからこれまでは、新しく覚えることが多く焦りを感じることもよくありました。また、学生時代とは違い、医師や看護師、業者の方や患者さんなど、職種も年齢も様々な方々と関わるので、日々緊張を感じながら業務をこなしています。うまくいかないことや失敗をすることもありますが、それを反省すると同時に、管理課の先輩方をはじめ、藤が丘病院の職員の皆さんに多くのことを学ばせていただいています。明るい雰囲気の中、優しく、時に厳しく教指導いてくださる先輩方にはとても感謝しております。まだまだ未熟な私ですが、先輩方の助けのもと、一つ一つ経験を重ねて少しずつでも日々精進していきたいと考えています。この気持ちを忘れずに努力を続けますので、どうぞこれからもよろしくお願い致します。



院内サークル紹介 14

横浜ベイスターズを応援しよう

ハマ☆倶楽部

ハマ☆倶楽部(ハマスタクラブ)は、今年度新設・公認されたサークルです。単に横浜ベイスターズをこよなく愛し、心から優勝を願い応援するサークルです。ベイスターズは5月30日現在、首位をキープしています。絶好調! 活動内容は、横浜スタジアムを拠点に、他球場でも、ベイスターズ戦のみを観戦・応援するというシンプルなものです。勿論ビールを飲みながらです。横浜スタジアム、東京ドームには昭和大学の看板が掲げられています。観戦時にはSNSに昭和大学の看板を写メして広報活動にも努めています。野球に興味がなくとも、球場の雰囲気、熱気を体験すると、もう一度観戦したいという気持ちになります。一緒に17年ぶりの優勝、日本一目指して横浜ベイスターズを応援しましょう! 小さな大魔神、山崎康晃選手の登場音楽は最高ですよ。



(リハビリ病院管理課 林 好彦)

『看護の日』を迎えて思うこと

看護部 看護の日担当 樋口 恵子・白戸 信行

私たち看護師の象徴であり、近代看護の礎を築いたフローレンス・ナインゲールの生誕にちなみ、1990年に旧厚生省より5月12日を『看護の日』と制定されました。今年も多くの方に『看護の日』を知っていただくため、イベントとして、当院にいらした皆様にメッセージ入りのバンドエイドを配布致しました。元気な挨拶と笑顔で

接することで、いつの間にかお互いに笑顔になっている、そんな光景をみて、改めて「看護の力」というものを感じました。現代の看護をみて、ナースは何を思っているのでしょうか。きっと、恥じることのない成長を遂げていると思うでしょう。私たちは、これからも看護の発展のために努力していきたいと思えます。



トライアスロン大会にメディカルスタッフとして参加

5月16日(土)、5月17日(日)に、山下公園周辺特設会場で開催された『2015 世界トライアスロンシリーズ横浜大会』に、今年も昭和大学藤が丘病院と昭和大学横浜市北部病院から計30名の医師・看護師が救護班スタッフとして参加しました。



本大会を通じて、救急救命士の方や、普段は係わることの少ない海上保安庁、自治体職員、ボランティアの方々と共に協力し合い救急診療を行うことで、日常業務では体験することのできない非常に貴重な経験をすることができました。

祝 二連覇!

トライアスロン横浜大会で快挙

5月17日(土)に山下公園周辺特設会場で行われた『2015 世界トライアスロンシリーズ横浜大会』の一般女子20代・スプリントの部で、藤が丘病院こどもセンター看護師の小暮千晴さんが二連覇を達成しました。本レースは、スイム0.7km、バイク20km、ラン5kmで争われ、小暮さんは2位に8分3秒の大差をつけ圧勝でした。



小暮さんは「浴道の温かい声援が励みになり、とても楽しく完走することができました。来年は総合優勝を狙いたい」と語ってくれました。

電子カルテ導入に向けて動き出す

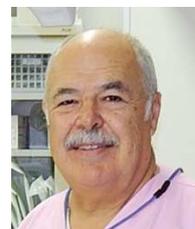
平成28年1月より電子カルテを稼働させるべく、5月より22のワーキンググループを発足させ、連日打ち合わせを行っています。この打ち合わせは7月まで行われ、8月からはマスタ作成、10月から操作研修、11月にハーサル、12月に事前入力準備、1月に本稼働を迎える予定です。



藤が丘病院 ダイスキデス

36年前に藤が丘病院に留学された Jose Joaquin Villegas Villalobos 先生が来日され、5月11日から6月4日まで、藤が丘病院内視鏡センターいらっしゃいました。最新の内視鏡診断・治療の勉強にと精力的にこなしておりました。帰国に際して先生からメッセージを頂きましたので紹介します。

私は Jose Joaquin Villegas Villalobos です。メキシコシティから来ましたが、今は米国テキサス州マーカレンに住んでいます。1978年2月から1979年8月まで、JICA (Japanese International Cooperation Agency) の最初のメキシコ人研修生として18ヶ月間藤が丘病院に滞りました。このことを大変誇りに思っています。私の後に54人(20年間で私を含め55人)のメキシコ人、そして世界中から300人の外国人医師が研修生として勉強しに来ています。



私は、第二の父と思っている藤が丘病院消化器内科教授であった藤田カ也先生の下で勉強させていただきました。

初めて東京に着いたとき、日本語や服装など、日本についての風習などを全く知らないということを知りました。しかし、1ヶ月後には日本について十分に理解できるようになってきました。食事に関しては、最初からすべての日本食が好きでした。特に好きなのは鉄板焼き、寿司、焼き鳥、うどんなどです。私は、日本をそして日本人を愛しています。それは、私の前世は日本人ではないかと思うからです。

今回が12回目の来日となり、前回の来日から13年が経過しています。日本語を忘れてしまったのではないかと不安に思っていました。しかし、会う人会う人、そして自分でも驚きましたが、日本語が昔の記憶から甦り、まるでずっと日本にいたかのように日本語が溢れ出てきたのです。

私の親愛なる師匠、そして友人でもある藤田カ也教授から内視鏡や他多くのことを学びました。同時に愛すべき患者さんたち、昭和大学藤が丘病院の人たち、内視鏡室のスタッフの皆さん、高橋寛教授、佐竹儀治教授、川瀬定夫先生、倉俣英夫先生、外科の池田忠明先生、岡本平次教授、藤田安幸先生から、友情・尊敬の念についても教わりました。彼等は皆、私の家族のようなものです。

私は、また多くのことを学ぶため、そして、藤が丘の家族たちに「こんにちは」と言い、日本に戻ってくるよう最善を尽くします。藤が丘にいるとき、すべての私の気持ちを表現できなかったと思います。多くの記憶、大部分はハッピーなことですが、たまに家族や母国のことを思い、悲しくなったり寂しくなったりもしました。そんなとき、いつも誰かが「頑張ってください」と言って私を励まし支えてくれました。

もし、神が日本に戻ってくるのをお許しになるなら、私は生きている限り日本に来ます。そして同時に、私の記憶と心は、ここ昭和大学藤が丘病院にあり続けます。 ごくろうまでした。

Honto Ni Kokoro No Kara
Domarigato Gosaimasu Deshita

花より団子の次は・・・夜空の星よりビール！

ジメジメ・ムシムシ暑苦しい季節がとうとうやってきました。雨の日や暑い日が続くと、台所でお料理をしたり買い物に行ったりするのも億劫になってしまいます。そこで今回は、火を使わずに涼しく簡単にできる料理をご紹介します。これからはビールが美味しい季節でもあります。家に帰ったらすぐに冷蔵庫にビールとグラスを入れキンキンに冷やしている間に、冷蔵庫にあるものでササッとつまみを3品ほど作ってみてはいかがでしょう？ 出来上がるころにはきっとビールも飲み頃ですよ～。ちなみに、今回はもうすぐ七夕なので、

トマトサラダは天の川を・・・オクラの豚バラ巻は星をイメージして盛り付けてみました。今年は短冊に何を書こうかな。



＜なすと茗荷のあえ物＞

-材料-

なす 1本 きゅうり 1本
みょうが 2個 塩 少々
めんつゆ 小匙2杯

-作り方-

- ①なすは薄めの半月切り、きゅうりは薄い輪切りにし、塩を軽く振りしんなりさせる。
- ②みょうがは薄めの輪切りにする。
- ③①の水気を軽く絞り、みょうがをいれ、めんつゆで和える。

＜トマトサラダ＞

-材料-

トマト 1個 玉ねぎ 1/4個
酢 大匙1/2杯 オリーブオイル大匙1杯

- 塩・胡椒 少々 練りからし 少々
- 作り方-
- ①トマトをスライスする。
 - ②玉ねぎはみじん切りにする。
 - ③酢・サラダ油・塩・胡椒でフレンチドレッシングを作り、玉ねぎのみじん切りを入れる。
 - ④トマトの上に③を盛り付ける。

＜オクラの豚バラまき＞

-材料-

オクラ 2本 豚ばら肉 3枚
塩・胡椒 適量

-作り方-

- ①オクラはへタを取り、軽く塩でもむ。
- ②まな板の上にラップを敷いて、その上に豚ばら肉を並べ塩・胡椒を振り、オクラを載せて巻き、ラップの両端をねじる。
- ③電子レンジ300Wで3～4分加熱する。
- ④輪切りにして盛り付ける。

(藤が丘病院栄養科 山尾 尚子)

第15回藤が丘地域連携フォーラムのご案内

講演：①血液疾患の初期対応と最新の治療
昭和大学藤が丘病院血液内科 教授 森 啓
②青葉区医師会について
横浜市青葉区医師会 会長 山本 俊夫 先生

日時：平成27年7月9日(木)
講演会 午後7:30～8:30
懇親会 午後8:30～9:30

会場：昭和大学藤が丘病院
講演会 C棟講堂
懇親会 B棟6階講堂

診療統計 2015年4月・5月

	藤が丘病院		リハビリテーション病院	
	2015年4月	2015年5月	2015年4月	2015年5月
外来患者数	28,731人 (1149.2人)	26,673人 (1159.7人)	4,722人 (188.9人)	4,270人 (185.7人)
入院患者数	15,801人 (526.7人)	14,805人 (477.6人)	4,765人 (158.8人)	4,915人 (158.5人)
紹介率	85.9%	87.0%	46.6%	48.4%
逆紹介率	66.0%	61.3%	43.9%	45.1%

《編集委員》

高橋 寛 佐々木 春明 小岩 文彦 池田 裕一 磯 良崇 芳賀 ひろみ
辻本 さなえ 吉原 利栄 出川 美幸 大塚 幸彦 小宅 育代 岩井 譜憲
飯田八代枝 松尾 悠 高橋 良治 (順不同)